

- 都心部の鉄道駅等で設置が進みつつある再配達用の宅配ロッカーを地域の拠点である「道の駅」に設置し、地方部での再配達削減のスキームとしての可能性を検証。

<実施概要>

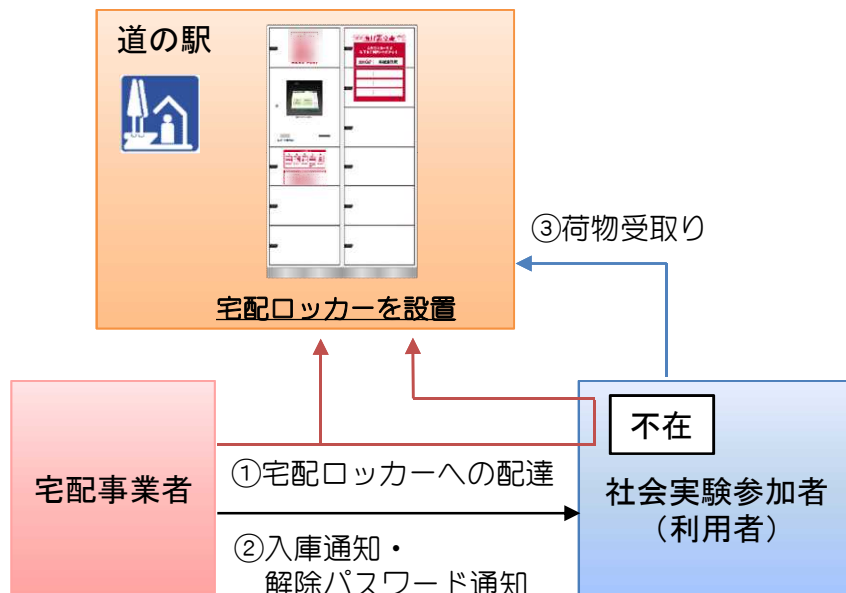
1. 実験期間:平成28年10月24日(月)～平成30年3月末(予定)
2. 実施箇所:道の駅「庄和」(埼玉県春日部市上柳)
3. 実施主体:道の駅を活用した再配達削減社会実験協議会
4. 主な検証項目
 - ① 再配達削減への効果
 - ② 労働時間削減への効果
 - ③ 再配達削減に有効な道の駅の適性

道の駅「庄和」

- 所在地:埼玉県春日部市
- 路線名:国道4号(春日部古河BP)
- 年間利用者数:約63万人
- 情報提供施設の開館時間:
8:00～18:00(年中無休)



情報提供施設への設置イメージ



道の駅を活用した再配達削減社会実験協議会 委員名簿

(敬省略)

【有識者】

- ◎平田 輝満 茨城大学工学部都市システム工学科 准教授
○大窪 和明 埼玉大学大学院理工学研究科 助教

【宅配事業者】

- 橋本 譲 佐川急便株式会社 営業部 部長
首藤 公文 日本郵便株式会社 郵便・物流営業部 企画役
福田 靖 ヤマト運輸株式会社 ネットワーク戦略部 部長

【自治体】

- 村田 誠 春日部市 環境経済部 部長

【関係団体】

- 池田 隆久 指定管理者 庄和商工会 部長

【国土交通省】

- 鈴木 通仁 関東地方整備局 道路部 道路企画官
鹿角 豊 関東地方整備局 大宮国道事務所 所長
鈴木 武彦 関東運輸局 交通政策部 次長

【事務局】

- 関東地方整備局 道路部 道路計画第二課・交通対策課
関東地方整備局 大宮国道事務所

※ ◎会長 ○副会長